

⑩結婚に関わる差別事件

二〇〇八年九月一七日、福知山市に部落かどうか問い合わせる電話があった。結婚の身元調査と思われる。地名を挙げ「同和地区かどうか教えてほしい」と言ってきた。市職員が理由を聞くと「結婚を考えている」と言い、名前を尋ねると男性の名を出し、「結婚を考えていて、〇〇（地名）が同和地区かどうか知りたかったのです」と述べた。教えられないと言われると、「教えてくれないのなら、早く言ってくれればいいのに。いいです」と電話を切った。